

## 令和3年度予算の概要

令和3年2月22日に開催された、山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において令和3年度の予算が可決されました。以下に、その概要をお知らせします。

### ○業務の予定量

給水戸数	65,543戸
年間総給水量	18,029,000 m <sup>3</sup>
一日平均給水量	49,395 m <sup>3</sup>
主な建設改良事業	
配水管改良事業	5,694.0 m
配水管移設事業	99.6 m
配水池整備事業	松尾配水場場内整備工事
電気設備事業	松尾配水場電気設備改修工事
ポンプ設備更新事業	大網配水場配水ポンプ設備更新工事

### ○予算の規模

収益的収支：水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	令和3年度 A	令和2年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
水道事業収益	5,186,752	5,300,360	▲ 113,608	97.9
営業収益	4,074,558	4,125,577	▲ 51,019	98.8
営業外収益	1,077,932	1,174,783	▲ 96,851	91.8
特別利益	34,262	0	34,262	皆増
水道事業費用	4,882,741	4,813,075	69,666	101.4
営業費用	4,860,794	4,790,956	69,838	101.5
営業外費用	16,436	16,622	▲ 186	98.9
特別損失	511	497	14	102.8
予備費	5,000	5,000	0	100.0
収支差額	304,011	487,285	—	—

### 【水道事業収益】

営業収益の水道料金と営業外収益の企業団を構成する市町および千葉県からの補助金などが主なものです。

### 【水道事業費用】

九十九里地域水道企業団に支払う受水費(約29億円)などの固定的経費が主なもので、費用全体の約8割を占めております。

### 資本的収支：水道施設を整備するための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	令和3年度 A	令和2年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
<b>資本的収入</b>	724,524	458,641	265,883	158.0
企業債	430,400	245,033	185,367	175.6
国庫補助金	231,607	153,780	77,827	150.6
工事負担金	62,517	59,828	2,689	104.5
<b>資本的支出</b>	2,186,525	2,450,178	▲ 263,653	89.2
建設改良費	2,102,397	2,367,439	▲ 265,042	88.8
企業債償還金	84,128	82,739	1,389	101.7
収支差額	※ ▲ 1,462,001	▲ 1,991,537	—	—

### 【資本的収入】

基幹管路耐震化工事や重要給水施設配水管耐震化工事の財源に充てるための企業債および国からの補助金が主なものです。

### 【資本的支出】

老朽化した配水施設の更新や災害に備えた管路の耐震化・停電対策などに要する建設改良費が主なものです。

※令和3年度の収支差引きで不足する14億6千200万1千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、実際の現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費などによって企業の内部に留保される資金で、資本的支出の財源になります。